家庭の水備蓄プラン

目標量、今ある水、不足分と補充本数を一枚で確認。

1 備蓄の目標量を決める

人数	日数	1人1日の量（L）	追加分（L／日）

目安・出典（追加分の空欄は0）

目標（L）＝（人数 × 1人1日の量 ＋ 家庭全体の追加分）× 日数

2 飲用に使う備蓄を数える

同じ容量・交換日の容器をまとめます。購入予定、清掃・トイレ用の水は数えません。
ラベルの期限や地域の保管案内に沿って、交換・確認日を記入。日付は安全性の判定ではありません。

保管場所・区分	1本のL	本数	合計L	交換・確認日

☐ 飲用の備蓄を全て数えた（備蓄が0の場合もチェック）

3 不足分と次の行動を決める

目標量（L）	確認した備蓄（L）	追加する量（L）	この使用量での日数

補充する容器のL	補充する本数	備蓄全体の点検日

次にすること・担当

本数＝不足L ÷ 補充する容器のL（端数切り上げ）。数量比較のみ。水質・個別の適性は判定しません。
PDFの合計は自動再計算されません。編集時は行の合計・不足分・本数も更新してください。

日本・農水省・3 L/人/日
飲用・調理用。最低3日分。

米国・CDC・1米ガロン/人/日
約3.8 L。飲用など。最低3日分。